

米国の臨界前核実験に対する市長抗議文の送付について

このたび、本年2月に米国が実施した臨界前核実験に対し、核兵器廃絶平和都市宣言を行っている自治体の首長として、本日、別紙のとおり、アメリカ合衆国大統領宛ての抗議文を駐日アメリカ合衆国大使館に送付しました。

【問い合わせ先】

川崎市市民文化局人権・男女共同参画室

担当課長 大西

電話（044）200-2315

米国の臨界前核実験に対する要請（抗議文）

アメリカ合衆国大統領

ドナルド・ジョン・トランプ 閣下

私は、貴国がネバダ州において、一昨年12月に引き続き、本年2月13日に実施したとされる「臨界前核実験」に対し、強い憤りを覚えるものであります。

核兵器廃絶平和都市宣言を行った日本の地方自治体の首長として、あらゆる核兵器の存在と核実験の実施に反対する立場から、世界の核軍縮を主導すべき貴国が、21世紀の核廃絶と恒久平和を願う国際社会の訴えに真摯に耳を傾け、今後一切、あらゆる核実験を中止し、率先して核兵器廃絶に取り組むことを強く要請いたします。

2019年5月28日

川崎市長 福田紀彦